



ソフト両面から 開かれた市政を

三月定例市議会で浜任綱市長は、これからの市政の方針や考え方、主な事業などについて所信を述べました。

「この中で、市民の市政に対する信頼回復に向け、八年度を『市民が開かれた市政を実現する』市政刷新元年」と位置づけると共に、「市勢、県勢浮揚のため、継続中のハード事業を推進すると共に、ソフト面の充実も図っていく」と表明しました。



昨年の一連の不祥事により失墜した市民の信頼回復に向け、まず私自身が、市民の信頼を裏切ることなく、厳しく自らを律する確固たる信念を持って行政執行に当たります。また、市役所全体で市民奉仕、法令遵守という公務員の原点を厳しく受け止める形で見える形で意識改革に取り組みます。

八年度は市政刷新を断行する『市政刷新元年』と位置付け、行財政改革による腐敗防

止、透明度の高い市民に開かれた市政を実現するため情報公開条例の制定、内部監査機能の強化、各種審議会委員の公募制の検討、公共事業入札制度の改善、業者との宴会や起工式、落成式などの後の懇親会などへの出席禁止などを断行します。

次に、継続中の国・県などの大型プロジェクトである高知空港、高速道路、鉄道阿佐線、物流基地などは、市勢浮揚の観点からも県全体の活性化のために、特に重要な事業なので、関係機関と十分連携を密にして推進します。

また、南国オフィスパーク事業では、地域振興整備公団などの支援で精神的に公共事業の推進、企業誘致に努め、後免町再開発は、文化ホールや図書館の建設も視野に入れ、これにつながるような形で早期に実現したいと考えています。

こうしたハード事業はもろろんのこと、いじめ対策など教育環境の充実、特別養護老人ホームの増設、保育の充実などについても鋭意努力を傾注します。



市勢浮揚へハード、 “市政刷新元年”で

当面する市政の主要課題は次の通りです。

入札制度の改革は、指名基準など、各取り扱い基準を八年度より明確に定め、より適正な入札の執行に努力します。

高知空港の拡張整備は、昨年末の施設の変更に関する予定告示に続き、一月二十五日に公聴会が開催されました。

これまで県・市で約束してきた官農対策や代替地対策などについて全力で取り組んでいますが、地権者の営農対策など将来の生活に不安が残らないよう誠意を持って対応するとともに、県に対しては騒音問題や周辺整備など地域住民の意向が反映される温かみのある対策を講じていただくよう、強く要望してきました。

引き続き、県・市一体となりご理解願えるよう誠心誠意努力します。

オフィスパーク事業の造成工事は完了間近となっております。関連公共事業も九年度末の完成を目指し取り組んでいます。進出企業は、情報産業大手の富士通㈱など三社が決定し

止、透明度の高い市民に開かれた市政を実現するため情報公開条例の制定、内部監査機能の強化、各種審議会委員の公募制の検討、公共事業入札制度の改善、業者との宴会や起工式、落成式などの後の懇親会などへの出席禁止などを断行します。

ており、さらに、二月二日には各種精密機械加工製作設計の経営者層との進出協定が締結されたところです。

四国銀行は一月三十一日、オフィスパーク第一号と二号の起工式が行われ、従業員約二百五十人の電子事務センターとして平成十年一月の稼働を目指しています。

企業誘致は順次決定していますが、引き続き取り組みます。

また、中核施設として、多目的ホール、各種設備機器情報通信機能、宿泊研修機能などを備えた第三セクター、南国オフィスパークセンターの建設に取り組んでいます。

物流団地は、昨年末、浜改田で本体工事に着手し、九年度末には一部分譲の計画で順調に進捗しています。

後免町市街地再開発事業は、パブル経済効果後の景気低迷の中、事業協力者の参画が厳しい状況ですが、行政としては、公共施設施設への積極的参加を促して、この中で、地元準備組合と十分な話し合いを行い資金計画、保留地処分など具体的な計画を推



あつたか南国市①

南国市の将来像、これからのまちづくりの指針である「土佐のまほろば・南国ルネサンス構想(市総合計画)」ができましたので、そのあらましを紹介いたします。

なご総合計画は、作りますか?

四国横断自動車道が南国IC(インターチェンジ)まで開通、二十一世紀までには本四3架橋時代になり、四国内の8の字高速道路が整備されると、四国の景観はなくなりません。また、高知空港の再拡張による国際化、太平洋の表玄関の高知新港など本市は広域交通の拠点となり、陸、海、空のゴールデントライアングルに位置することになります。

いま「地方新時代」がいわれていますが、本県の中核都市として県勢をけん引する役割は極めて大きいものがあり、そのため、本市の潜在的な成長力を最大限に生かした産業、社会、生活基盤の基礎固めと、その上

に立った魅力と個性ある南国市づくりが求められています。その指針を市民参加で定めようとするもので、計画はどんな構成になりますか?

計画は「基本構想編」と「基本計画編」で構成します。基本構想編は本市の現状と課題、個性と特色を明らかにし、二十一世紀の南国市の将来像をランドデザインします。

基本計画編では、施策の基本的な方向と主要なプロジェクトについて、二〇〇五年(平成十七年)までの目標を示します。

これらの施策やプロジェクトは、定期的に点検と評価をして新たな発想や時代の要請を的確に反映させて

いきます。また、厳しい市の財政事情ですので、重点的に施策を実施していかなければ十分な成果が期待できません。そこで、主要な施策やプロジェクトは行動計画などをつくって、財政計画とも整合性のある進捗管理をしていきます。

私たちに南国市の現状と課題

▼人口動態 昭和六十年からは五年間で七百三十一人減少、平成二年には四万人千八百八十九人まで持ち直しましたが、若者の市外への流出、少子少産化が著しくなっています。▼福祉、高齢化社会への進行はめざましく、二〇〇年には、六十五歳以上の高齢者の占める割合が約四人に一人になります。

こんな個性と特性があります

「首屈一指」と、何度もおいで」本市の特徴と個性をいかに発揮していくかが大切です。▼人も自然も「あつたか南国」▼青い海青い空、みどりの山野▼時

代を先駆ける精神風土▼歴史の宝庫、土佐のまほろば▼陸、海、空のゴールデントライアングル▼全国に誇れる個性の産業▼ユニークな観光資源▼明日の人材を育てる学園都市

こんなことへの対応が求められています

▼国際化 地球規模で地球人として物事を考える時代▼高度情報化 情報スーパーハイウェイ構想で二〇一〇年にはすべての家庭が光ファイバーで結ばれます▼広域高速交通化 本四3架橋時代▼高齢化 保健医療、福祉サービス▼人口の減少 自然減、社会減の果▼女性の社会参画 女性が男性と共に参画する「男女共生社会」の進展▼健康きがい志向 人生五十年から八十年の時代、仕事第一主義から家庭や余暇、自由時間が大切にされる時代▼国土計画 中四国連携軸▼地方新時代 国と地方の役割分担が見直され、地方分権の時代が射程距離となる▼ボランティア新時代 国民総ボランティア



4月は土地月間

一定面積以上の土地の売買など、取り引きを行う場合、事前に県知事に届け出が必要です。

【届け出の必要となる土地】
市街化区域…………… 2,000㎡以上
市街化区域以外の都市計画区域…………… 5,000㎡以上
都市計画区域以外…………… 10,000㎡以上

・地籍調査の推進にご協力を。
※お問い合わせは県土地対策課（☎9778）まで

中小企業に資金を貸付

市は、市内の工業振興を目的として、平成7年度に創設した融資制度を、8年度からは商工業者を対象に中小企業の振興のためのものに改正します。

市内金融機関と協調し、経営環境の変化に中小企業者が対応できるように、低利で資金を融資します。（貸付総額は2億円。うち市の財源は5,000万円）

市税滞納がないことや従業員が300人以下などの条件はありますが、有利な制度ですので、ぜひご利用を。

※申し込み、お問い合わせは市商工会（☎3073）まで【商工水産課】

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。



運動公園総合運動場予定地

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。



子供たちには健やかに育ってほしいものです。

「保育所問題検討委員会」で、本市の保育の実態を踏まえた将来の保育行政のあり方についての提言を受け、保育制度の充実に向け積極的に取り組まします。

平成8年度 狂犬病予防注射および登録日程表

日	実施場所	実施時間	日	実施場所	実施時間
4月4日	明見公民館	9:00~9:20	4月4日	片山公民館	9:10~9:30
4月8日	藤原中央公民館	9:30~10:30	4月8日	関田 "	9:40~10:00
4月11日	竹中 "	10:20~11:30	4月11日	三和 "	10:10~10:50
4月13日	住吉野 "	11:10~11:30	4月13日	旧三和支所跡	11:00~11:20
4月14日	市民体育館	13:30~14:30	4月14日	浜改田東場公民館	11:30~13:50
4月14日	龍岡公民館	14:10~14:40	4月14日	中田 "	14:00~14:30
4月17日	西山公民館	9:00~9:20	4月17日	十市農協加工事業所前	9:10~9:30
4月18日	南三島 "	9:30~10:30	4月18日	阿戸公民館	9:50~10:10
4月19日	長岡東部 "	10:10~10:50	4月19日	緑ヶ丘2丁目集会所	10:20~10:40
4月20日	西島 "	11:00~11:20	4月20日	十市支所	10:50~11:20
4月21日	左右山 "	13:30~13:50	4月21日	小久保公民館	11:30~13:50
4月21日	市農協国府支所	14:00~14:50	4月21日	稲生公民館	14:00~14:30
4月22日	久枝公民館	9:10~9:30	4月22日	井川・千屋崎公民館	14:40~15:00
4月23日	南宮福祉館	9:40~10:10	4月23日	黒滝公民館	9:40~10:00
4月24日	市農協前兵支所	10:20~10:50	4月24日	奈路 "	10:30~10:50
4月25日	市農協前兵支所	11:00~11:40	4月25日	市農協根岩支所	11:00~11:30
4月26日	市農協前兵支所	11:00~11:40	4月26日	市農協成合出張所	11:30~13:50
4月27日	田村西公民館	13:20~13:50	4月27日	外山公民館	14:00~14:20
4月28日	日章 "	14:00~14:30	4月28日	才谷 "	14:40~15:00
4月29日	市農協立田支所	14:40~15:10			

固定資産課税台帳の縦覧

所有者（法人は会社）から縦覧の委任を受けた人（身分を証明するものと認印、委任状をお持ちください）、手数料は必要ありません。

狂犬病予防注射が始まります

狂犬病予防注射と登録が、左日程表の通り行われます。平成七年四月以降に登録を行っていただければ、再度登録する必要はありません。

- 料金
 - ・新規登録料 3千円
 - ・予防注射料 2千7百円
 - ・登録証再交付 1千6百円
- お問い合わせは生環環境課（☎市役所内線341）まで

